

公益財団法人日本パラスポーツ協会（JPSA）

令和 7 年度「地域におけるパラスポーツの振興事業」委託事業

2025年度チャレンジスイムフェス in SHIGA 兼日本パラ水泳通信総合記録会 要項

1. 目 的

- ・登録選手のチャレンジする場を創設
- ・新規選手の発掘およびパラ水泳の普及活動
- ・パラ水泳と健常者水泳の交流からインクルーシブ社会の構築に寄与
- ・地域連盟同士の連携強化
- ・開催地域における、水泳競技団体等とのパラ水泳普及活動とネットワークづくり

2. 名 称 2025年度チャレンジスイムフェス in SHIGA 兼日本パラ水泳通信総合記録会

3. 主 催 チャレンジスイムフェス in SHIGA 実行委員会

4. 共 催 一般社団法人日本パラ水泳連盟 近畿身体障がい者水泳連盟

5. 後 援 一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会 （予定）

6. 協 賛 Speedo

7. 協 力（予定）一般社団法人滋賀県水泳連盟 滋賀県立障害者福祉センター 滋賀県パラスポーツ指導者協議会 滋賀友泳会 一般社団法人日本知的障害者水泳連盟 中部障がい者水泳連盟

8. 日 時

令和 7 年 9 月 23 日（火・祝） 8：30～16：00

<スケジュール>

開門・受付開始	8：30
ウォーミングアップ	8：40～9：40
招 集 開 始	9：45
開 始 式	9：50
昼 休 み	ブラックゴーグル・タッピング体験会 (ブラックゴーグル：S11 の選手が付けて泳ぐ光が入らないゴーグルを付けて泳ぎます)
競 技 開 始	10：00
競 技 終 了	16：00（予定）

9. 場 所

滋賀県立障害者福祉センター

住所：〒525-0072 滋賀県草津市笠山 8 丁目 5-130

10. 参加対象および参加制限

- ① 一般社団法人 日本パラ水泳連盟または一般社団法人 日本知的障害者水泳連盟の選手登録者およびその関係者。（健常者を含む）
- ② 上記競技団体の、選手未登録者で、来年度に選手登録の意思のある者。

- ③ 滋賀県障害者福祉センター利用者（健常者も参加可能）
- ④ 上記①②のいずれかの条件を満たす者および③の障がい者は、1人2種目までエントリー可能とする。①③の健常者は、1人1種目のエントリーができる。ただし、リレー種目は含まれない。

1 1. クラス分け

本記録会ではクラス分けテストを行わない。但し、令和8年度選手登録をして大会に出場する際にはクラス分けテストを受けなければならない。

1 2. 参加料および賛助会費

- ① 日本パラ水泳連盟または日本知的障害者連盟に選手登録をしている選手
一種目の申込 1, 000円 二種目の申込 2, 000円
- ② 上記連盟に選手登録をしていない選手および健常者
一種目の申込は 1, 500円二種目の申込は 2, 500円
※知的障がいクラスの選手（S14／SB14／SM14）通信記録会参加会員会費として1名につき別途1, 000円を任意で納入することができる。納入した者は知的障がいクラスとして15-③（表彰）の順位付けが行われ、通信記録会の表彰の対象となる。
- ③ 一旦納入された参加料および会費の返金は行わない。

1 3. 参加申し込み方法 および 申込期間

「個人種目申込書」に必要事項を記入して近畿身体障がい者水泳連盟まで**郵送するか、メールで申込む**こと。
身体クラスの選手と知的クラスの選手の申込用紙様式は異なるので、留意すること。また、団体に所属している選手は、所属団体を通して申し込むこと。

- 1) 登録団体申込み（滋賀県立福祉センター利用者チームも団体登録として申込みすること。）
 - ・個人種目申込書（必ず団体名を統一してご記入ください）
 - ※電子データもワードの申込様式を当連盟HPよりダウンロードして当連盟までメールで送信してください。

2) 個人登録者申込み

- ・個人種目申込書

3) 申込先および申込み締切日

【郵送 8月22日（金）必着】

〒590-0137 堺市南区城山台 5-1-2 ファインプラザ大阪 付
チャレンジスイムフェス in SHIGA 実行委員会 宛

【メール 8月22日（金）必着】

support@kparaswim.jp

※件名に「チャレンジスイムフェス in SHIGA 申込」を明記の上、送信してください。

4) 参加料振込先

郵便振替：近畿身体障がい者水泳連盟

記号 14140 番号 89414761

※入金された振込金受取書（振込明細書）を大会申込書に添付すること。

1 4. 競技規則

- ① 日本パラ水泳連盟競技規則（WPS 規則含）・日本水泳連盟競泳競技規則および本記録会申し合わせ事項による
- ② 競技種目および競技順は下記 1 5 のとおりとする。
- ③ 水着については原則として FINA および WPS の規則に従うこと。
- ④ 日本パラ水泳連盟および日本知的障害者水泳連盟の選手登録者の記録については公認され、下記大会の対象記録となる。
・第 4 2 回日本パラ水泳選手権大会

1 5. 実施競技および競技方法

①150m個人メドレー男子	⑨50m平泳ぎ男子	⑰100m背泳ぎ男子	⑳25m背泳ぎ男子
②150m個人メドレー女子	⑩50m平泳ぎ女子	⑱100m背泳ぎ女子	㉑25m背泳ぎ女子
③200m個人メドレー男子	⑪50m自由形男子	⑲100m平泳ぎ男子	㉒25m平泳ぎ男子
④200m個人メドレー女子	⑫50m自由形女子	㉓100m平泳ぎ女子	㉔25m平泳ぎ女子
⑤50mバタフライ男子	⑬4×50mメドレーリレー	㉕100m自由形男子	㉖25m自由形男子
⑥50mバタフライ女子	⑭4×50m インクルーシブフリーリレー	㉗100m自由形女子	㉘25m自由形女子
⑦50m背泳ぎ男子	⑮100mバタフライ男子	㉙25mバタフライ男子	㉚4×50mフリーリレー
⑧50m背泳ぎ女子	⑯100mバタフライ女子	㉛25mバタフライ女子	

・各種目全選手エントリー可とするが競技方法は下記のとおりとする。

【マルチクラス対象レースは下記の通りとする。】

○50m自由形・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライは S1～S13 が対象。100m自由形・背泳ぎ・平泳ぎは S1～S14 が対象。

○100mバタフライは S5～S14 が対象。

○150m個人メドレーは SM1～SM4 が対象。

○200m個人メドレーは SM3～SM14 が対象。

<知的障がい者>

○50m 自由形は知的障がい者のみで順位を決定する。上記マルチクラスレースは身体障がい者も含めマルチクラスとして順位を決定する。

<聴覚障がい者>

○50m 自由形を聴覚障がい者のみで順位を決定する。他の競技はマルチポイントがないため順位対象とならない。

<健常者>

○記録証のみ発行する。

※申込状況により一部変更する場合がある。

※競技はエントリータイムでのタイムレースとする。

※進行の都合上、5 0 m競技で 7 分、1 0 0 m以上の競技で 1 4 分の制限タイムを設け、それを越えた場合は、競技を止めることができる。

〔 4 ×50mメドレーリレーおよび 4 ×50mリレーについて〕

- ① 上記リレー種目で 28 ポイント・38 ポイント・S14 ミックス（男子 2 名・女子 2 名）を実施する。これらに出場できるのは団体申込みにてエントリーした選手に限る。
- ② ブロック対抗ミックスリレーおよびミックスメドレーリレーを 2 8 ポイント・ 3 8 ポイントで編成し上記リレーに参加する。選抜メンバーは、各連盟が参加者の中から指名する。記録は通信記録会のブロック対抗リレー対象となる。
- ③ 各リレー種目につき各団体で 3 チームまで編成することができる。競技は合同で行うこともある。

〔 4 ×50mインクルーシブフリーリレーについて〕

- ① 上記リレーは、団体申込みをしたチームから障害の有無を問わず4人1組を編成し参加できる。

※インクルーシブリレーは個人種目に出場しない選手の出場を可とする。

- ② 各団体3チームまでエントリー可とする。

- ③ 全チームを対象に優勝・飛び賞・ブービー賞を設け、賞品を授与する。

16. 表彰

- ① 大会当日に表彰式は実施しない。

- ② 参加者には記録証を発行する。

- ③ 本記録会は、2025年度日本パラ水泳通信総合記録会の近畿・中部ブロック大会として実施し、他のブロックの通信記録会の結果を含め、下記内容で第42回日本パラ水泳選手権大会において表彰する。

○マルチレースの男女別、種目別ごとに1位～3位を表彰する。

○S14クラスの50m自由形男女について1位～3位を表彰する。

○S15クラスの50m自由形男女について1位～3位を表彰する。

○ハイポインター表彰として男子1名、女子1名を表彰する。

○ブロック対抗のリレーについても優勝ブロックにメダル授与を行う。

※表彰の詳細は、日本パラ水泳連盟ホームページを参照のこと。

17. 入場制限

競技エリアに入れる者は、選手と申請のあった介助者のみとする。ただし、タッピングで2名必要な場合は許可する。

18. 免責事項

参加者の体調管理は本人の責任とし、各自で十分留意すること。また、会場における事故等は応急処置のみ対応する。保険は各自加入のこと。

19. 連絡先

件名に「チャレンジスイムフェス in SHIGA」を明記の上、近畿身体障がい者水泳連盟事務局
(support@kparaswim.jp) まで。

20. その他

- ① 当日のスケジュールはエントリー確定後、近畿身体障がい者水泳連盟および中部障がい者水泳連盟ホームページに掲載をする。
- ② 監督者会議は行わない。必要事項は随時ホームページにて連絡を行うので、留意すること。
- ③ プログラムは配布しない。各自HPよりダウンロードし必要に応じ準備すること。
- ④ 今記録会で取得した個人情報、当記録会およびそれに附随する事業にのみ使用することとし、終了後には一定期間保管した後に速やかに個人情報を破棄することとする。
- ⑤ 本記録会における肖像権は(一社)日本パラ水泳連盟・近畿身体障がい者水泳連盟および中部障がい者水泳連盟に帰属する。本大会で連盟役員が撮影した画像を連盟ホームページやポスター等を使用する場合がある。
- ⑥ 宿泊は斡旋しない

【近畿身体障がい者水泳連盟ホームページ】

